

研究テーマ「歯や口の健康づくりへの関心をもち、よりよい生活習慣を身に付けようとする児童の育成－キーワードは、実感・関連・連携！－

磐梨小学校では、長きにわたり歯科保健の優良校として表彰されてきたが、コロナ禍の影響でそれまでの取組を踏襲することが困難になった。そこで、これまでの取組を整理し、体系的かつ持続可能なものとなるよう改善を図った。その改善のポイントは、次の3つである。

- ① **実感**：学級活動等で、体験活動を盛り込んだ活動などを設定し、**実感**を伴った理解を促して、実践への起点とする。
- ② **関連**：学級活動と教科・領域、また家庭生活との**関連**を図った体系的な指導計画を作成する。
- ③ **連携**：学校歯科医、歯科衛生士、栄養教諭、養護教諭等と**連携**し専門性を生かした指導を行ったり、保護者と**連携**し日常生活において習慣化を図ったりする。

また、児童が「自分の生活に役立てよう」と思考したり、「どのように学ぶか自分なりに決めよう」と試行錯誤したりすることができるような個別最適な学びの場を保証するため、切迫感のある資料やICT機器の活用を推進した。これらをもとにして、持続可能な指導（計画・方法）を確立し、児童が身に付ける力が持続可能なものになることを目指した。

おやつとり方が健康に関わっていた。

3年：歯にいい食べ物

あれっ、口の中の大豆の様子がみんなそれぞれに違うぞ！

6年：噛むことの大切さ

給食後の歯みがき

歯の王様（第一大臼歯）をみがくには、ほったを、ぐいっと引っばるといいよ！

学んだことは生かさなくては！歯垢の正しい取り除き方は、歯ブラシとフロスの使い方が大切です！

6年単元：食べて元気に

学級活動

全学年：歯をすみずみまで磨こう（染め出し）

家庭科

献立には、わたしたちの体を丈夫にする工夫があるんだ。

体育科（保健領域）

5年単元：けがの防止

3つのきほん・2つのくふうを意識して...

家庭での歯みがきを振り返ることができるいい機会でした。親子ともに頑張っています。（保護者の声）

生活がんばりカード

実感

様々な授業・活動の中で、多くの実感を得ることができた児童。実感を伴った理解は、行動へとつながることが分かった。保護者も、これまでに振り返りながら、改善しようと取り組んだ。

教科・領域、教育活動の系統的な指導計画

項目	内容	担当
保健	歯の健康づくり	保健委員会
生活	食生活の改善	生活委員会
体育	運動習慣の定着	体育委員会
家庭科	食生活の学習	家庭科

委員会活動

保護者・歯科衛生士

参観日

給食指導

6月 学校

良く噛むことを意識して！

特別活動

JA女性部

栄養教諭

園小交流活動

学校保健委員会

連携

歯科検診

学校歯科医

学校歯科医・歯科衛生士・栄養教諭・養護教諭等の専門家、PTAや保護者等との連携により、課題、知識や技能がより身近なものになり、家庭を巻き込んだ取組へと展開していった。

関連

学級活動を中心に、他の教育活動や家庭生活と関連を図りながら体系的な指導を計画、実践した。目指したのは、歯や口の健康づくりに関心をもち、よりよい生活習慣を身に付けようとする児童の姿である。